業種や企業によって異なる〝IT〟の仕事

# IT業界研究

**いまやあらゆるビジネスの根幹といっても過言ではないIT。IT業界でのキャリアを志望している理系学生の方も多いかもしれませんが、IT業界は普段私たちが目にする一般消費者向けのサービスから企業のビジネスを支えるBtoBサービスまで幅広く、具体的にどのような企業があるのかを把握している方は多くはないのではないでしょうか。このページでは、ITに関わる様々な業態について紹介しますので、将来の活躍フィールドを探すきっかけにしてみてください。**

※業態の呼び方や携わる範囲・内容は、企業によって異なる場合があります

## “ITの仕事”その中身は様々

「ITの仕事=プログラミング」とは限りません。例えばシステム開発の仕事にしても、プログラミングへ入る前に〝上流〟の工程が必要になります。システム開発は、「企画→要件定義→設計→開発・テスト→運用・保守」という順に工程が進みますが、この中でプログラミングが必要になるのは主に開発工程。上流のIT戦略の企画から携わる「ITコンサルタント」や、運用フェーズで顧客からの問い合わせに対応する「サポートエンジニア」など、プログラミングが主なミッションではない仕事も少なくありません。とはいえ、IT業界で働くうえでプログラミングやシステムに関する基礎知識があれば、どの職種においても活躍フィールドは広がるはずです。

IT業界で一般的なキャリアパスは、システムエンジニア（SE）として経験を積み、一定以上の経験・スキルを身に付けたところでプロジェクトマネジャー（PM）やITコンサルタントになるというもの。一方、エンジニアとしての専門性を伸ばして、データベースやセキュリティ、ネットワークなどのスペシャリストとして認められていくキャリアが可能な企業もあります。IT業界の中には、SEとPMの境界があいまいな企業や、ITコンサルタントがSEの工程を一貫して担うところもあるなど、企業や業態によって仕事の名称や業務範囲が違うことも珍しくありません。次のページからIT業界における代表的な業態とそこで活躍するIT関連職種をピックアップして紹介しますので、気になる業態や職種があれば、さらに詳しく調べてみてください。

# システム開発の流れと業務領域

下の図は一般的なシステム構築の流れと、それぞれのフェーズにおいて関わる業態を表したものです。
企業によってはカバーするフェーズが異なる場合もあります。各業態については次ページで解説しています。

**システム開発の流れ**

PHASE 01
## ［企画］
経営や業務の方針を踏まえて、
情報システムの全体像を考える

PHASE 02
## ［要件定義］
情報システムが備えるべき機能や性能を決める

PHASE 03
## ［設計］
要件定義に沿って、コンピュータとネットワークの
構成を決め、プログラムの中身を設計する

PHASE 04
## ［開発・テスト］
プログラムを開発（プログラミング）し、
仕様通りに動くか検証（テスト）する

PHASE 05
## ［運用・保守］
改良や改修をしながら、
システムの安定動作を維持する

**業態別担当領域**

システムインテグレーター・事業会社の情報システム部門／情報系関連企業

WEBサービス企業・ソフトウェアメーカー

ITコンサルティングファーム

通信／ネットワーク関連ハードウェアメーカー

開発／テスト請負会社

## C 通信／ネットワーク関連

### 通信インフラを構築し、世界をつなぐ

携帯電話回線や固定回線を保持しサービスを展開する通信キャリアやインターネットの接続サービスや専用回線サービスなどを展開しています。IoTにより様々なデバイスがインターネットに接続できる環境が求められる現在、そのインフラを支える通信／ネットワーク関連サービスの重要性は高まっています。

**主な募集職種**

- システムエンジニア
- インフラエンジニア
- セキュリティエンジニア
- サポートエンジニア／技術営業　　など

## A ITコンサルティングファーム

### IT×経営戦略でビジネスを加速させる

顧客企業が直面する経営課題に対して、どのような情報システムを導入していくべきかをコンサルティングし、経営レベルで必要なIT戦略を企画・立案するのがITコンサルティングファームです。戦略策定後に、要件定義から設計まで一気通貫で手掛けるケースも。最先端の技術を用いて企業の経営課題を解決に導きます。

**主な募集職種**

- ITコンサルタント
- ITアーキテクト　　など

## D ハードウェアメーカー

### IoTビジネスの成長で注目が高まる

パソコンを始めとするコンピュータを構成している機械、装置、設備を扱う業態です。パソコンやスマートフォンといった一般消費者向けの製品から、サーバやストレージなど法人向けの製品まで幅広く該当します。IoTビジネスの成長に伴い、より高性能なソフト搭載が可能なハードウェア製品の開発が求められ、国内外問わず競争が激化している業界の一つです。

**主な募集職種**

- システムエンジニア
- サポートエンジニア／技術営業　　など

## B システムインテグレーター

### 社会を支える多様なシステムを創り上げる

クライアントの要望に応じて、システムの企画から設計、構築、運用までを一貫して行います。ハードウェアメーカーやソフトウェアメーカー、通信系企業などと協働してシステム開発やプロジェクトの全体統括を行います。システムインテグレーターは設立経緯によって、メーカー系、ユーザー系、独立系などと分類され、手がけるプロジェクトに特徴が出る場合があります。

**主な募集職種**

- システムエンジニア
- インフラエンジニア
- 研究開発
- サポートエンジニア／技術営業　　など

## G WEBサービス企業

### 様々なWEBサービスを開発し、世の中に提供

ECサイトやソーシャルメディアの運営、情報ポータルの運営やアプリ開発などを行います。また、これらのビジネスのためのインフラサービスを提供する場合も。商品企画から運用保守までを一貫して自社で担うケースが多く、募集職種も幅広く設けている企業が多いのも特徴です。WEB業界は比較的、先端技術や幅広いスキル習得を求められる傾向があります。

**主な募集職種**

- システムエンジニア
- WEBエンジニア
- インフラエンジニア
- セキュリティエンジニア
- データサイエンティスト
- WEBデザイナー　など

## E ソフトウェアメーカー

### アプリケーションソフトやOSを開発

ソフトウェアは大きく分けてオペレーティングシステム（OS）と呼ばれる「基本ソフトウェア」と「アプリケーションソフト」の2種類に分かれ、これらを提供しているのがソフトウェアメーカーとなります。ライセンスに依存しないオープンソフトの台頭や、アプリケーションソフト開発における様々なパッケージソースの開発により、今後さらに競争が激化すると考えられます。

**主な募集職種**

- システムエンジニア
- サポートエンジニア／技術営業
- 研究開発　など

## H 事業会社の情報システム部門／情報系関連企業

### 事業会社の中からシステムを開発・運用

ITを本業としていない事業会社が自社内の情報システムの構築や運用・保守を担当する場合、情報システム部門を設置するか情報系関連企業にて行います。情報システム部門については人事異動などで配属されるケースもありますが、一定の専門性が求められる場合は部門別採用などを行う場合も。事業会社の情報系関連企業については、蓄積したノウハウを親会社以外の顧客に展開する場合もあります。

**主な募集職種**

- システムエンジニア
- インフラエンジニア
- 社内SE

## F 開発／テスト請負会社

### 高品質なシステムの開発を支える

各種システムの開発や環境テストなどを請け負い、システム品質の向上を追求するのが、開発／テスト請負会社です。顧客企業に常駐してプログラミング作業などを行う場合も多く、直接的なシステムやソフトウェアの開発／環境のテストを行うことから、高い専門性や開発力などが求められます。

**主な募集職種**

- システムエンジニア
- サポートエンジニア／技術営業
- テストエンジニア　など